

平成31年度氷川保育園事業計画・収支予算(抜粋)

1. 運営方針

次代を担う乳幼児の成長に、保育園の役割と責任は益々大きくなっています。

長時間を保育園で過ごす子ども達にとりまして、園での生活は大きなウエイトを占めています。子ども達にとって保育園は楽しい遊び場でなくてはなりません。そして、この子ども達が健康で明るく未来に羽ばたいていけるように、お手伝いするのが保育園の使命です。そんな保育を実現するためにも職員資質の向上と、様々な工夫やアイデアを出し合い、この一年の保育活動を進めていきたいと思ひます。

また、子ども達の大切な生命を預かる保育園では、安全管理がとても重要になってきます。災害時の対応、不審者の侵入、感染症対策等、日々の保育の中で訓練やヒアリング、マニュアルを活用し対策を講じていきたいと思ひます。児童虐待については、早期発見と早期対応を徹底し関係機関と連携を図り対応していきたい。

今年度も全職員で全児童を見ることを基本とし、相互に報告・連絡・相談の体制を作り保護者との共通理解のもと保育運営にあたっていきたい。

2. 保育方針

- 1、奥多摩の四季折々の自然を通じて、子ども達に様々な経験を積ませ、その中から心身ともに成長していける保育を目指します。
- 2、一人ひとりの個性や自主性を大切にされた保育の実践。
- 3、地域のニーズに沿った保育サービスを提供する。

年間の保育目標

- (感謝)・・・ありがとうの保育
- (慈悲)・・・思いやりの保育
- (畏敬)・・・物を大切にする保育

3. 管理運営部門

- 施設環境整備
- 安全管理
- 栄養管理
- 健康管理
- 家庭・地域との関係
- 職員処遇
- 保育課程
- 年間計画表

詳細は事業計画書をご一読ください。

資金収支計算書(当初予算)	
勘定科目	保育園会計
事業活動収入計	108,975,000
事業活動支出計	103,852,000
事業活動資金収支差額 (-)	5,123,000
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	3,000,000
施設整備等資金収支差額 (-)	-3,000,000
その他の活動による収入計	0
その他の活動による支出計	0
その他の活動資金収支差額 (-)	0
予備費支出	2,123,000
当期資金収支差額合計 (+ + -)	0
前期末支払資金残高	23,813,814
当期末支払資金残高 (+)	23,813,814